

八ヶ岳 南沢大滝・小滝

2017年3月4日(土) 晴れ

メンバー：L坂野・松野(記)

早朝浜松を発ち美濃戸口へ。美濃戸への林道はゲートで塞がれ、路面凍結のため車両進入禁止になっていました。まあ仕方ないかと歩き出しましたが、どうやら4駆でチェーンをすれば入っても良かったようで、歩く私たちの横を後から何台かスイスイ通り過ぎて行きました。今日は目的地までそんなに距離もないので、体力づくりと思って歩きました。

南沢大滝・小滝のエリアに着くと、すでに4パーティーほどが取付いていました。私たちはまず易しい小滝のほうから登ることに。今回私は初めてのエリアでしたが、密かに「小滝をリードするぞ」と思って意気込んでいました。ですが下から見上げると結構立っていて、大丈夫かなと心配に。それでも横から見ると傾斜は75度くらいなので、90度もある滝ではほとんど反り返るイメージなのだなと痛感しました。

まずは写真の左の黄色いラインを坂野君がリード、トップロープを張ってもらい、スクリュウ回収やリードの練習をしました。(ロープを伝う水で坂野君のグローブが濡れてしまうハプニングあり) その後、右の黄色いラインのリードにチャレンジ、練習の甲斐あって無事完登することが出来ました。



【小滝 左のライン】

坂野：リード

松野：トップロープ

坂野：トップロープ

松野：トップロープ

【小滝 右のライン】

松野：リード

坂野：リード

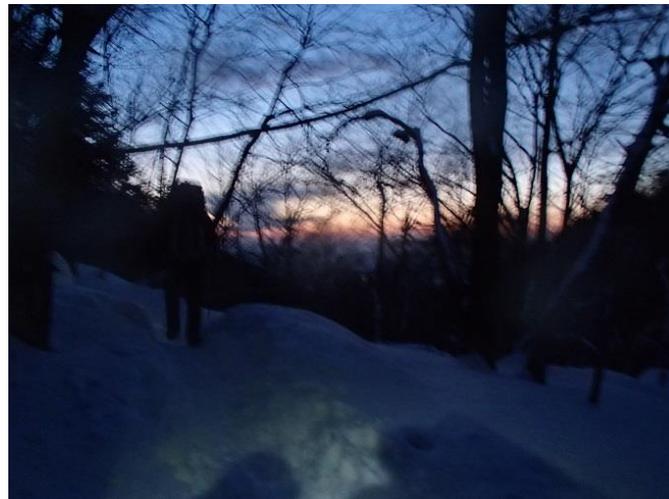
その後、大滝に移動し中央のラインを坂野君がリード、長くて傾斜も強いルートですが安定して登っていました。



上でトップロープを張ってもらい、坂野君が懸垂で降りてくるのを待っていたのですが、ロープの片方がスルスルと上に手繰られていき、???と思っていたら、しばらくして見ず知らずの登山者が、簡易ハーネスに私たちのロープでローダウンしてきました。聞けば阿弥陀岳山頂から御小屋尾根を下山中、トレースを追ってこの大滝上に出てしまい、降りられず困っていたところを坂野君に降ろしてもらったとのこと。合計3人の登山者が無事に降りてきて、とても恐縮した様子で礼を述べ下山していきました。こんなことってあるんだなあ、こちらも驚きでした。

そんなこんなで私がトップロープで大滝を登り始めたのが夕方5時！ なんか気が急いてしまいましたが、アスレチックみたいで楽しいルートでした。（トップロープなら）

という訳で、ヘッ電下山となってしまいましたが、収穫もあり、来シーズンに期待がふくらみます。



以上